

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	会議ではホームの介護の現状や講習を受けた内容が主のテーマになっているが、それだけにとどまり、行事参加などは呼びかけていない。	会議だけではなく、ホームの年次行事を説明して、地域の人も参加してもらえるように呼びかけをし、より一層地域密着を図っていく。	・年次行事予定等を地域に広報する。・地域の役員のほかに近隣や老人クラブ等に参加を呼びかける。よって地域住民が気軽に認知症予防やケアの相談が出来る窓口へとつないでいく。	6ヶ月
2	35	夜間対応の訓練や災害に対する対策を実施していない。	地域・消防団等に、声かけし協力を得、日中に夜間を想定した避難訓練の計画を立て実行する。	・地域の会合等に積極的に出席できる機会を作る。・地域の消防団、自治会組織の確認。・施設利用者の状況報告(最小限)	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。